要請番号（JL54518A09）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	H105 看護師		グループ型	交替3代目	2年	・2018/3 ・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

ホイマ地域中核病院

3）任地（ ホイマ県ホイマ ） JICA事務所の所在地（ カンパラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 4.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1938年に設立されたホイマ地域中核病院は、ウガンダ北西部ホイマ県に位置し、ホイマ県及び周辺5県を管轄する地域の拠点病院である。病床数約150床、スタッフ数は約300名、年間の患者数は約10-12万人。2014年度予算は186万5千米ドル。JICAの技術協力プロジェクト「保健インフラマネジメントを通じた保健サービス強化フェーズ1、2」(2011-2014年、2016-2019年)の対象病院である他、JICAの無償資金協力事業「西部ウガンダ地域医療施設改善計画」の下、日本の援助により新病棟が建設され、医療機材も供与された経緯がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ウガンダの看護師は、日本と比べ看護師業務の範囲が広く、比較的豊富な医療行為の経験を有する。一方、衛生観念、医療安全管理、整理整頓等に課題を抱えており、医療事故や院内感染に対する対策も十分ではない。そこで、2013年以来2名の看護師ボランティアが派遣され、看護業務を通じた5S活動の実施による「保健サービスの質向上」を目標とした取組を進めてきた。現在は、院内スタッフと協働しながら、各種研修の計画・実施を支援し、定期的かつ体系的に同僚スタッフの教育を可能とする仕組み作りや人材育成に取り組んでいる。また、同病院に派遣中の医療機器ボランティアと協力し、院内スタッフへの医療機器の適正利用に関し、看護師の視点から助言等を行っている。今後、これらの取組を通じ、業務改善や医療の質・安全性、生産性の向上に繋がるよう、病院全体のサービス向上を支援する看護師ボランティアの要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と共に、所属先病棟で看護業務を行いながら下記の活動を行う。
1.ナショナルトレーナー(5S指導者)と共に、各種研修の計画・実施を支援する。
2.定期的な研修実施に関する助言や提案及び必要な教材等の作成を支援する。
3.看護師と協働し、看護師と協働し、看護学生の指導や助言を行う。
4.看護学生や同僚に対し、医療安全(医療事故や院内感染等)についての理解を促す。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

一般的な医療器具、コンピュータ、プリンター(白黒)、ラミネート機械

4）配属先同僚及び活動対象者

院長 男性1名、事務長 男性1名、看護師長 女性1名
5Sマネージャー1名(女性、40代)及び各病棟の5S担当者

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（看護師）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：病院内での実務のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（15～30℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

※ウガンダ着任後、事務所実施のオリエンテーション(1ヵ月)受講後、看護師登録のため、8週間の研修を受講。活動では身体への侵襲行為を含む医療行為が含まれる。赴任後、配属先と協議の上、所属病棟を決定する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.